

まっしぐら!!



情熱行動世代・29才!
実動中

ごあいさつ

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。昨年、高野光二郎にお寄せ下さいました温かいご理解とご支援に対し、心から感謝申し上げます。また、今年一年が、皆様と御一家にとって幸多き年となりますよう心をこめてお祈り申し上げます。

私の考える県政は、県民の皆様と共により良い社会を創造するための県民サポート業だと認識を強めています。私自身、県民に目をそむけない現場検証を心がけ、先入観なしに、より多くの県民の皆様との対話や議論を重ねてきました。その中で議員と県民、議員と企業といった役割分担による協同作業を通じ、「明日の高知のため」に出来ることを数多く発見する事ができ、将来の可能性を持った高知が、もっともっと好きになりました。

わが国の「三位一体の改革」は、高知県にとって様々なマイナス要素が懸念されるかもしれません。しかし、逆に考えれば「地方の時代」。もっと、もっと高知らしさを県民の皆様が認識し、高知発の市場の拡大、そして、高知らしい住民サービスの提供を「県民力」により発揮しなければならないと考えています。その為に、地方政治には、将来の県民の為の構造改革が強く求められています。

例えば、規制を改革すべく行政依存ではない県民の皆様の意見に基づいた「議員政策条例」や「構造改革特区制度」も主眼に入れるべきだと考えます。もともと、全国47都道府県が国の法律による一律の社会システムによって運用される事には無

理があり、各都道府県の住民性、財政力や課題も異なります。何よりも県民が使いやすい、有益な社会システムを作らなければならないと考えています。そのためには、高知県に競争力をつけなければならないと思います。「高知らしい」というのは、県の財政力が低い、超高齢化県だ、過疎県だといった様に地域レベルが低いという、落胆的な考えではないと思います。むしろ高知の特色を最大限引き出し、人、地域性、文化、産業をフルに活かし、県外や他国に発信、需要、供給できる「高知らしさ」を確立しなければなりません。物質や利便性ばかりを追求する社会でなく、潤いある意欲のある高知を創造していかなければならないと思います。私が考える「三位一体の改革」は、地域益、国益、世界益の改革だと思っています。つまり高知が良くなれば、国が良くなる。国が良くなれば世界に貢献できる。国家維新の風の根幹は、「あしたの高知」の創造だと思っています。

私はこれからも皆様と一緒に「メイドイン高知」を応援し、県議会議員として、またひとりの県民としての責任のもと、「まっしぐら」に取り組んでいく決意です。

2003年は、私が高知県議会議員高野光二郎としての元年となりました。初心を忘れることなく、尚一層、議員としての責務を果たすべく研鑽していきたいと考えています。新年を迎え、高知県議会議員として奉職させていただき喜びとやる気と感謝の気持ちで一杯です。

今後ともよろしくご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

Profile (プロフィール)

- S.49年 高知市愛宕山に生まれる
城北中学校・高知中央高校 卒業
- H.9年 東京農業大学 卒業
- H.9年 元自民党総裁、元外務大臣、現衆議院議長
河野洋平 秘書
- 自民党神奈川県代17支部事務局
自民党小田原市連合支部事務局長
- H.14年 (株)コリドール 岡豊苑
高知北ライオンズクラブ会員
高知環境自律フォーラム会員
- H.15年.4 高知県議会議員
- 【役職】 21県政会 副幹事長
企画建設委員会 常任委員
高知県・高知市病院組合議会議員
高知県都市計画審議会 委員

趣味

釣り・オートバイ
球技・野外活動
読書・人

尊敬する人

●河野 洋平
●曹操 孟徳
●長曾我部元親

好きな言葉

●大勇
●不言実行
●まっしぐら
●がむしゃら



日本の
夜明け
推進県

政治スタイル

- ◎しがらみ清
- ◎県民カフル
- ◎県民の為の
- ◎高知県の営
- ◎新高知創造

高知県議会議員

高野光二郎

会派控室

〒780-0850 高知市丸の内1丁目2-20 21県政会
Tel・088-823-9021 Fax・088-823-9127